

教科 名	理科	科 目 名	理科総合A	履修クラス	1年全クラス	
				担 当 者	山崎 次郎・西森 達哉	
使用教科書		「高等学校 理科総合A 改訂版」啓林館			履修単位数	2
副教材等		「理科総合資料集(化学分野)」啓林館、「基本セレクト 化学I」数研出版 「フォトサイエンス化学図録 改訂版」数研出版				

学習のねらい・育てたい力・目標	評価の観点・評価方法など
科学的な事象・現象についての観察・実験などを行い、自然に対する関心や探求心を高め、科学的に探求する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を育成する。	定期考査・小テスト・実験レポートやノートなどの提出物および授業の取り組み状況を総合的に判断する。

年 間 授 業 計 画			
月	予定 時数	単 元	学 習 内 容 ・ 学 習 活 動
4	中間 考査 まで 1 2	有効数字と 四則計算  物質の構造	測定値などの数値を用いる場合の四則計算と四捨五入のしかた 元素記号と分子式・イオン式の表し方 原子の構造と周期表
5			
6	期 末 考 査 ま で 1 4	物質の構造	電子配置とイオン イオンの名称と組成式 分子と共有結合、構造式 金属結合 原子の相対質量と原子量・分子量・式量
7			
9	中 間 考 査 ま で 1 4	物質の構造	物質質量とアボガドロの法則 溶液の濃度 化学変化と化学反応式
10			
11	期 末 考 査 ま で 1 4	物質の構造  物質の変化	化学反応式の量的な関係 物質の状態変化とエネルギー 反応熱
12			
1	学 期 末 考 査 ま で 1 6	物質の変化	酸と塩基の定義 水素イオン濃度とpH 中和反応と塩の生成
2			
3			

担当者からのメッセージ (授業の受け方・家庭学習の仕方・受験勉強の仕方等)
理科の授業では板書を写すだけでは理解できない。しっかりと自分の頭で考えながら、授業時に教員の言ったことをメモし、自分のオリジナルノートを作る意識で取り組んでほしい。家庭学習では授業にやった練習問題や購入した問題集を自分で解いておくこと。計算問題などは答えだけ覚えても無駄である。何度も練習問題に取り組むことで解き方をマスターすること。また、実験を実施した際のレポートも重要な家庭学習の一つである。提出しない場合は成績に大きく影響する。